

# 新型コロナウイルス関連情報 令和3年 12月 15日：配信

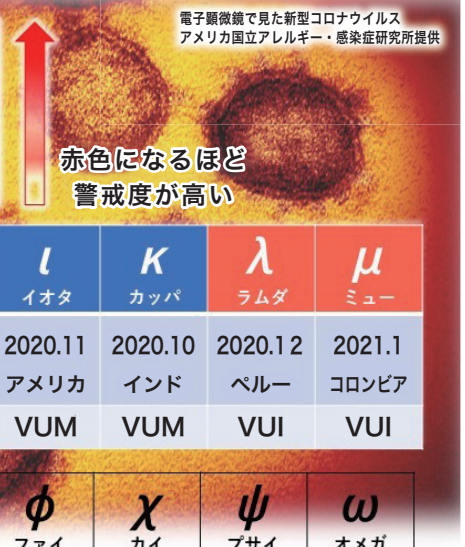
## (第11話 「オミクロン株」未知数なれど震える世界 危機再来を懸念)

新型コロナウイルスの新しい変異株である「オミクロン株」は2021年11月11日にボツワナで採取された検体から初めて検出されました。この地域はこれまではデルタ株が広がっていた地域であり、デルタ株から置き換わって広がっていることから、オミクロン株はデルタ株よりも感染力が強い可能性が指摘されています。オミクロン株はすでにアフリカ以外でも見つかっています。オミクロン株についてはまだ十分に分かっていないことが多いのが現状です。しかし、デルタ株からオミクロン株に置き換わっている地域があることは大きな懸念であり、水際対策を強化し日本国内への侵入をできる限り阻止・遅延させる必要があります。オミクロン株は、30を超える変異を持ち、これまでの約2年間の新型コロナウイルスの流行の中で、最も分岐した変異株です。このため、ワクチンの効果を低下させ、再感染のリスクを高める可能性が懸念されています。オミクロン株が出現したとしても、私たちにできる感染対策は変わりません。手洗いや3つの密を避ける、マスクを着用するなどの感染対策をこれまで通りしっかりと続けることが重要です。

### 新型コロナウイルス変異株とギリシャ文字 (WHO分類、11月26日現在)

(背景が白の文字は未指定)

懸念される変異株 (VOC)  
 注目すべき変異株 (VOI)  
 元 VOI 変異株 (VUM)  
 VUM でもない変異株



発見年月と場所

$\alpha$ アルファ	$\beta$ ベータ	$\gamma$ ガンマ	$\delta$ デルタ	$\epsilon$ イプシロン	$\zeta$ ゼータ	$\eta$ イータ	$\theta$ シータ	$\iota$ イオタ	$\kappa$ カッパ	$\lambda$ ラムダ	$\mu$ ミュー
2020.9	2020.5	2020.11	2020.10	2020.5	2020.11	2020.12	2021.2	2020.11	2020.10	2020.12	2021.1
イギリス	南アフリカ	ブラジル	インド	アメリカ	イギリス	複数国	フィリピン	アメリカ	インド	ペルー	コロンビア
VOC	VOC	VOC	VOC	VUM		VUM		VUM	VUM	VUI	VUI

$\nu$ ニュー	$\xi$ クサイ	$\omicron$ オミクロン	$\pi$ パイ	$\rho$ ロー	$\sigma$ シグマ	$\tau$ タウ	$\upsilon$ ユブシロン	$\phi$ ファイ	$\chi$ カイ	$\psi$ プサイ	$\omega$ オメガ
		2021.11									
		南アフリカ									
		VOC									

使用されず?

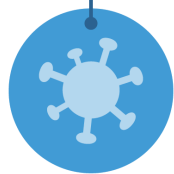
最新の変異株

WHOの公式サイトなどをもとに作成  
<https://www.who.int/en/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants/>

### オミクロン(B.1.1.529)

2021年11月24日に南アフリカからWHOに初めて報告され「懸念される変異体(VOC)」に指定される

現時点では情報が少ないが、性質の変化について注意が必要



懸念される点

- ヒトへの感染力の強さや伝播性の上昇
- 多くの変異箇所があり、ワクチンの効果などへの影響

#### 個人の対策

- 3密を回避
- マスクをしっかりとつける
- ワクチンの接種

#### 国の対策

- 水際対策の強化
- 流行を拡大させない

基本的対策は今までと変わらずに